

TheBusで許可されている自転車の種類



- タンデムバイク、ストレッチバイク、カスタムバイク、特大ホイール、3 輪以上の自転車、トレーラー、ガソリンエンジンで動く自転車は、TheBus では許可されません。
- 自転車ラックの仕様およびその他の安全上の問題に準拠した密閉されたバッテリー収納部を備えた電動自転車は許可されます。
- すべてのバスには 2 台または 3 台を収容できる自転車ラックが装備されています。
- シングルシート、二輪車のみ
自転車ラックの仕様に適合する標準サイズの自転車は、TheBus に持ち込むことができます。
- チャイルドシート、サドルバッグ、または運転手の視界を遮るアクセサリ、またはフロントガラスに触れたりワイパー機能の妨げになるヘルムライトや大きなハンドルバーを装備した自転車は、TheBus では許可されません。

折りたたみ式または折り畳み式自転車



自転車は、折りたたんで膝の上や座席の下に置いて他の乗客の邪魔にならない限り、TheBus 内に持ち込むことはできません。



あなたの自転車はTheBusの自転車ラックに収まりますか？
知っておくべき3つのこと。



1. ホイールベースの調べ方。前車軸と後車軸の間の距離を測定します。



例: ホイール直径26インチ、タイヤ幅2インチ



2. ホイール直径を確認する場所。
3. タイヤ幅を確認する場所。

TheBusの3種類の自転車ラック バイクラック仕様



- 収容台数: 自転車2台
- 最大タイヤ幅: 2.35インチ
- 最大ホイールベース: 44インチ
- ホイール直径: 20"-29"



- 収容台数: 自転車3台
- 最大タイヤ幅: 2.35インチ
- 最大ホイールベース: 44インチ
- ホイール直径: 20"-29"



- 収容台数: 自転車3台
- 最大タイヤ幅: 3インチ
- 最大ホイールベース: 46インチ
- ホイール直径: 16"-29"

自転車を積む際の安全上の注意事項

- 自転車を積み込むのを待つときは、TheBus が完全に停止するまで必ず縁石の上に留まってください。
- TheBusの前に出る前に、必ずTheBusの運転手があなたに気付いていることを確認してください。
- 運転手があなたに気付かず重大な事故につながる可能性があるため、絶対に道路側から TheBus に近づかないでください。
- 自転車ラックは、路肩または車両の前部にあります。ご不明な点がある場合はオペレーターにお問い合わせください。

注意: 道路側から自転車を積み降ろしすると、怪我や死亡事故につながる可能性があります。
STREET SIDE MAY CAUSE INJURY OR DEATH.

バイクラックの使い方

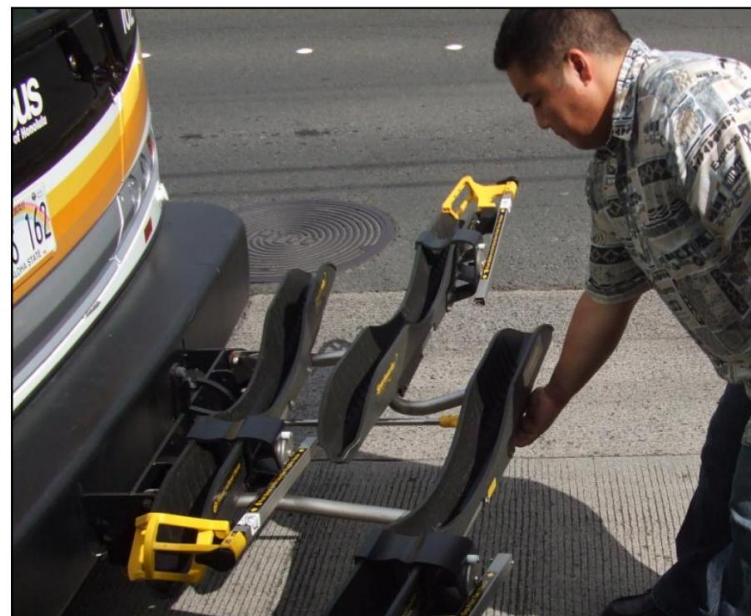
積み込み/



- 自転車を積み込む準備をします。水のボトル、ポンプ、その他の緩いものを取り外します。バスの走行中に落下する可能性のあるもの。
- バスの運転手は乗客に自転車ラックの正しい使用方法をお知らせしますが、ラックへの自転車の積み込みやラックからの自転車の取り外しは行いません。

バイクラックの使い方

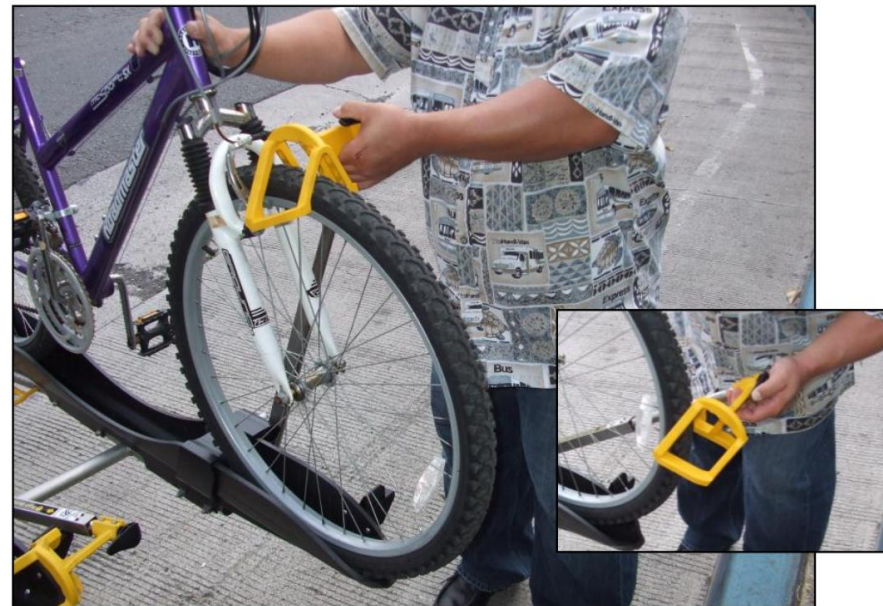
積み込み/



- 自転車は縁石またはバスの前から積み込む必要があります。自転車を積み込むために対向車線に踏み込まないでください。
- ハンドルを握ってラッチを解除し、片方の手で自転車を押さえながらもう一方の手で自転車ラックを下げます。

バイクラックの使い方

積み込み/



- 自転車を自転車ラックに載せ、車輪を適切な車輪スロットに取り付けます。
すべてのスチール ラックの場合、サポート アームを引き出して前輪の上に置きます。
サポート アームのフックは、フレームに最も近いタイヤの最高点を超えて置く必要があります。複合ラックの場合、黄色のボタンを押し下げてサポート アームを前輪の上に上げます。サポート アームのグリップは、フレームに最も近いタイヤの最高点を超えて置く必要があります。

自転車を外す際の安全上の注意事項

- TheBus の前部または後部ドアから降りる際は、必ず運転手に自転車を降ろす旨を伝えてください。
- バスの前に出る前に手を振って、TheBus の前に出ることをオペレーターに再度知らせてください。
- 常に最寄りの路肩まで行ってください。通行中の交通から見えなくなるため、TheBus の前を道路側に渡らないでください。
- 自転車ラックは、
路肩または車両の前部にあります。ご不明な点がある場合はオペレーターにお問い合わせください。

注意: 道路側から自転車を積み降ろしすると、怪我や死亡事故につながる可能性があります。

バイクラックの使い方

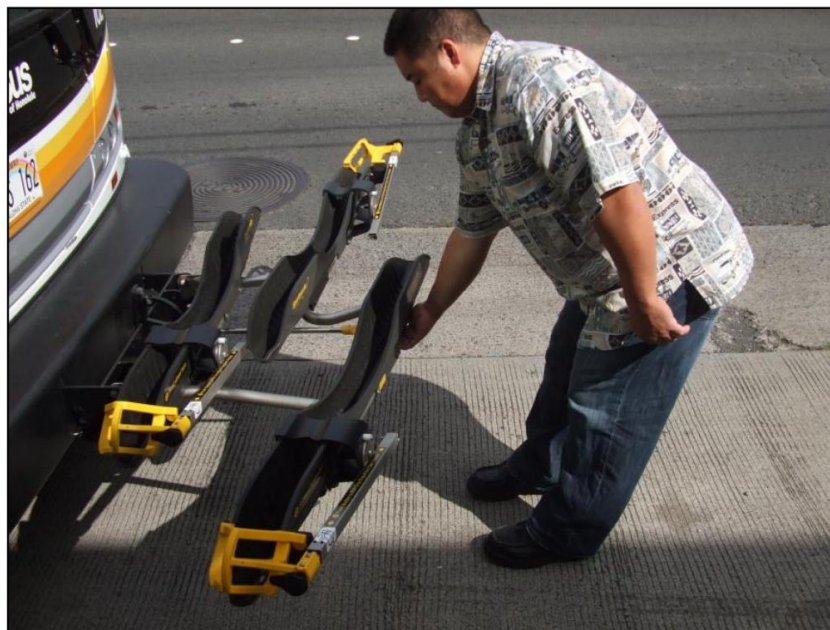
荷降ろし/



- サポートアームをタイヤから持ち上げます。サポートアームは自動的に折りたたまれます。安全な位置に。
- 自転車を自転車ラックから持ち上げます。

バイクラックの使い方

荷降ろし/



- ラックに自転車が載っておらず、他に自転車を積むのを待っている人がいない場合は、ハンドルを握って自転車ラックを折りたたみます。自転車ラックはスナップで固定されるので、安全です。
- 自転車はバスから離れてご利用ください。必ず歩道に寄ってご自身の自転車をご利用ください。安全を確保し、TheBus が前進できるようにします。

バイクラックの使い方

積み込み/積み下ろし



自転車ラックは、自転車がすでにラックの 1 つ以上の位置を占めている場合でも、前面または路側から積み下ろしできるように設計されています。

注意: 道路側から自転車を積み降ろしすると、怪我や死亡事故につながる可能性があります。
SIDE MAY CAUSE INJURY OR DEATH.